

雪の上州武尊山

山行日 2023年3月12日(日)

参加者 L K志田 S井 O川(記)

松戸5:00=川場スキー場7:30=山頂駅(リフト)8:42—剣ヶ峯9:18

武尊山頂10:45/11:10—剣ヶ峯12:09—山頂駅12:33

春山を思わせる上州武尊山でした。

朝5時に松戸を車で出発しました。外環・関越道路の全てが、ガラガラで、スムーズな走行で、川場スキー場に7時30分到着です。スキー場の立体駐車場に車を入れ、リフト券の購入とココヘリ等の手続きのため受付にいきました。

川場スキー場からの登山には、ココヘリの加入と専用用紙での登山届が必須になっています。リーダーが、すでにHPから、申請を済ませていたのでスムーズに事務処理ができました。全ての手続きをここに来てからすると、結構時間がかかると思いました。

リフトを2本乗り継ぎ山頂駅に、リフトから剣ヶ峯と武尊山らしき姿を発見しました。

9時前に山頂駅に着き、歩き始めました。天気は快晴、暑いぐらいの体感でした。一部を除いて全面雪山で冬景色を楽しみました。

登り始めは、急登が続き、特に剣ヶ峯の登り下りは急勾配で息が切れました。剣ヶ峯以降はアップダウンがありましたが歩きやすいルートでした。頂上手前にも急騰がありました。剣ヶ峯や頂上からの眺めは、「素晴らしいの一言」で、これ以外の言葉が見つかりませんでした。

下山は、同じルートを帰ってきました。表面の雪はグズグズ気味で、踏み抜きそうな箇所が何か所もありましたので、慎重に歩きました。

私はピッケルも持っていきましたが、今回はダブルストックを使用しました。バランスに自信が無いので、安定感を重視してストックにしました。

山頂駅に到着した時、雪山をやり切れたうれしさと、達成感が沸き上がってきました。

帰りの高速道路も往路程ではありませんでしたが、ほぼスムーズでした。

鴨志田さん、リーダそして運転お疲れさまでした。ご一緒してくださった、桜井さんありがとうございました。

往復の車の中で、鴨志田さんの「登った山とその山の花」の写真集で見せてもらい、目を楽しませてもらいました。併せて、お礼申し上げます。

